

那覇市通水80周年

創設期、復興期、拡張期を経て、本市のこれからの水道事業は、施設の耐震化など維持管理に力を注ぎ、限られた水資源を有効に活用してまいります。

創設期
1933～1945

那覇市は昔から飲料水に乏しく、雨水や井戸水、湧き水に頼っていました。だが、宜野湾村(現宜野湾市)に水源が見つかり、昭和8年9月に那覇市で給水が開始されました。



波の上一帯
配水管埋設工事



通水を開始する照屋宏第5代那覇市長
(昭和8年9月)

復興期
1946～1959

戦後の深刻な水事情に対処するため、昭和24年に市内一部で簡易水道を布設し、その後、米政府による泊浄水場等の返還がなされ、昭和29年から本格的に水道事業が再開しました。



開南中央通り
簡易水道配管工事
(昭和26年)



米国政府から返還された泊浄水場
(昭和29年)

拡張期
1960～2012

昭和38年に泊浄水場の拡張がなされ、昭和47年の本土復帰を機に、5次にわたる拡張事業を推進し施設の拡充整備を行い、平成14年7月に泊配水池が完成しました。



拡張した泊浄水場記念碑除幕式(昭和38年)



泊配水池落成式



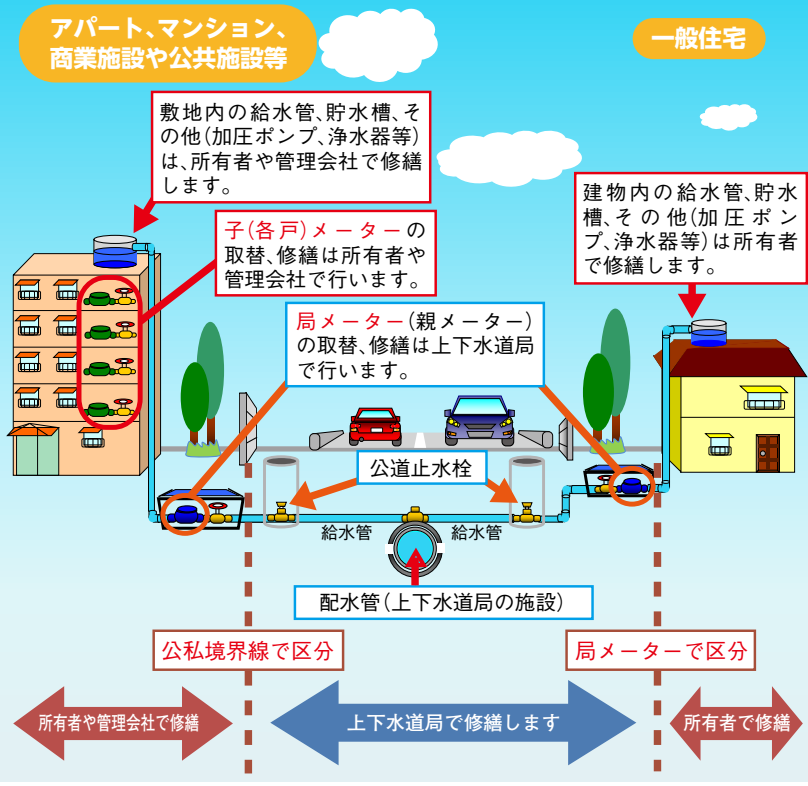
給水装置の修繕区分

給水装置ってなに？

給水装置とは、配水管(上下水道局が布設)から分岐(取り出し)した給水管及びこれに直結している水道メーター、給水栓(蛇口)等の給水用具のことをいいます。【下の図では貯水槽に入るまでの部分が給水装置】

給水装置の修繕区分は一般住宅とアパート、マンション、商業施設や公共施設等では違いがあります。

- ◇一般住宅は、局メーターで修繕区分が分かれ公道側は上下水道局で修繕します。
- ◇アパート、マンション、商業施設や公共施設等は公私境界線で修繕区分が分かれ公道側は上下水道局で修繕します。



☆給水装置はお客様(設置者・所有者)の財産です。
普段あまり目に触れない部分でも、十分に注意すれば水漏れを見つけることができます。給水装置の管理をしっかりと行うことで無駄な出費を防ぐことができます。
【お問い合わせ】 管理課 ☎ 941-7805

※メーターボックスは所有者又は管理会社で修繕します。

水道工事について

上下水道局では、安心で安定した給水ができるよう、古い水道管を新しく取り替える工事等により、耐震性に優れた水道管を新たに布設しています。

どうして夜に工事をしているの？



水道工事は基本的には昼に行っていますが…
交通量の多い国道や県道等では昼間に工事をしたら大渋滞に！道路を管理する部署と協議し、交通への影響を軽減するために夜間で工事を行っています。

夜間工事は暗くて危険じゃないの？

工事の際には、交通誘導員を適切に配置するとともに、車の運転手に見えやすいよう、電気式の誘導板を設置しています。作業箇所については作業に支障のないようライト等を使用し、昼間と同様に安全管理に気を配っています。



(中央) 電気式の誘導板
(左) 現場を照らすライト
(右) ライトで現場を確認しながらの掘削作業

ご迷惑をおかけします
古くなった水道管
を取替しています。
平成 00 年 00 月 00 日まで
工事期間
時間帯 00:00～00:00
上水道工事
発注者 那覇市上下水道局
電話 098-941-0000
施工者 ○○○建設株式会社
電話 000-000-0000

連絡先を記載しています。

水道工事へのご協力をお願いします！

水道工事は、交通規制や工事音等を伴います。
工事着手の際には事前訪問やチラシなどによりお知らせを行い、施工中も安全対策や騒音抑制に努めてまいります。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
※水道工事に関するお問い合わせは工事看板または工事お知らせチラシに記載している連絡先へお電話下さい。

【お問い合わせ】 工務課 ☎ 941-7807